

令和7年度 第2回社会教育委員会議次第

日 時 令和7年10月24日（金）

午後3時～

場 所 第二庁舎4階教育委員会会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 案 件

(1) 令和7年度フォーラムについて 資料1

4 その他

(1) 各種会議等の報告について

(2) 第56回関東甲信越静社会教育研究大会神奈川大会について

(3) 知ることからはじめる人権啓発研修講座の開催について 資料2

(4) 今後の会議の開催日程について

5 閉 会

次回会議予定

令和7年12月16日(火)14時～

第二庁舎4階教育委員会会議室

1 目的

家庭・地域・学校のつながりをより一層深め、協働して地域の子どもたちを育むため、地域の特性を活かしながら、地域学校協働活動や地域ぐるみでの家庭教育支援の実践に役立つ方策について、共通認識を深めることを目的として開催する。

*協育(きょういく)…「協働して育む」という言葉を短くした造語。

2 主催 厚木市教育委員会・厚木市社会教育委員会議

3 開催日 令和8年2月14日（土）
午後1時30分～4時30分（午後1時受付開始）

4 会場 厚木市保健福祉センター 6階ホール

5 対象者 社会教育委員、公民館関係者、学校関係者、地域学校協働活動推進員、
教育委員会関係者、社会教育関係団体

6 内容

(1) 開会 【10分】

主催者挨拶 厚木市社会教育委員会議 議長 飛鳥井 光治

(2) 講演 【75分】

テーマ「学校運営協議会と地域学校協働活動の一体的推進で生まれるもの」（案）

講師 川口市立鳩ヶ谷中学校 校長 市川重彦氏

休憩・準備 【10分】

(3) グループワーク 【80分】

テーマ「地域学校協働活動を進めるためには」（案）

(4) 閉会 【5分】 厚木市社会教育委員会議 副議長 中村 明子



手話通訳あり

いつ起こるかわからない災害

災害発生時の 人権について



一緒に考えてみませんか

災害発生時には強い不安やストレスが重なることから、人権に対する意識が揺らいでしまうことがあります。その結果、様々な方への配慮が不足し、時には心ない言動につながることも考えられます。どのような場面でも互いの人権を尊重して行動することについて、多くの皆さんと一緒に考える機会とします。

講演 「災害発生時の人権課題を知り、考える」

講師 日本ファーストエイドソサエティ 代表理事 岡野谷 純 氏

1993年、心肺蘇生法を学び広める市民団体を設立。市民や医療職に講習を実施するとともに講師養成に尽力。阪神淡路大震災以降、災害ボランティアの活動安全を国に提唱。作成した冊子は現在、被災地の災害ボランティアセンターに常備される資料となっています。
子どもの事故予防、災害支援の国際基準、被災者やご遺族・支援者のこころのケアなど、様々な研修プログラムを開発し、国内外で普及活動をしています。
医学博士、救急救命士

令和7年11月26日(水)

14:00~16:10(受付13:40~)

海老名市文化会館小ホール

神奈川県海老名市めぐみ町6-1

小田急線・相鉄線・JR相模線 海老名駅西口より徒歩5分

受講を希望するPTA会員、社会教育関係者は、11月5日(水)までに神奈川県電子申請システムから申込みをお願いします。
神奈川県電子申請システム申込フォーム URL:https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/140007-u/offer/offerList_detail?tempSeq=94113

主催 神奈川県教育委員会教育局県央教育事務所
海老名市教育委員会

二次元コード申込→



問合せ先 県央教育事務所指導課(担当:谷島・細江・山本) 電話 046-297-3825(直通)